

# 全科協 第25回研究発表大会 発表募集要項

主 催 : 全国科学博物館協議会  
一般財団法人全国科学博物館振興財団

大会日時 : 平成30年2月15日(木) 午後1時～午後5時頃(予定)  
※終了後懇親会、翌16日(金)に全科協の理事会・総会等を予定

会 場 : 福岡市科学館(福岡県福岡市中央区六本松)

テ ー マ : 地域文化の核となる博物館～地域振興の視点から(予定)

大会趣旨 : 2015年のUNESCO(国際連合教育科学文化機関)による「ミュージアムとコレクションの保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告」以来、博物館に求められる役割は広範に渡っています。そこには従来の学びの拠点としてだけでなく、情報の発信や人材・国際交流の場など地域文化の核となる機能が含まれています。コミュニティの多様化や産業構造の変化などから地域における課題もまた多様化し、「地域文化の核」の役割も一様ではないなか、さらに、2019年のICOM京都大会、2020年の東京オリンピックを控え、地域振興の一環として観光においても一定の役割を求められ始めています。今回の研究発表大会は地域振興をテーマとし、科学系博物館が地域の文化の核となるために何を求められ、どのような役割を果たすべきなのか、国内外の観光客への対応や博物館設立の目的・ミッションとの兼ね合いはどう考えるべきか、地域の資源を再発見しその価値を高める活動、地域振興の観点からの学校連携などについて、関連する研究や事例を幅広くご報告いただき、科学系博物館が本当に果たすべき役割について議論する機会としたいと考えます。

できるだけ多くの方に発表いただけるような大会運営を予定しておりますので、是非この機会に多くの皆さまにご参加いただき、有意義な意見交換ができる場になればと考えております。

## 1. 募集内容：

- 発表内容 加盟館園の事業運営に参考となる事例や研究
- ・地域資源を活用した科学系博物館の事業や活動
  - ・地域振興に結びつけるための地域社会や学校、行政との連携
  - ・観光対応の取り組みや課題
  - ・観光マインド養成のための取り組み など

### (1) 口頭発表

- 発表時間 20分程度を予定  
※応募の状況によって、発表時間や形式を変更する場合があります。
- 発表者の条件 全科協加盟館園の職員で、1月初旬に予稿を提出いただける方  
※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。  
※口頭発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。

### (2) ポスター発表

- 発表時間 ポスター掲示は2月15日(木)午後から2月16日(金)16時頃まで  
※掲示場所での口頭説明：2月16日(金)11:15～12:00 予定(コアタイム)
- 発表者の条件 全科協加盟館園の職員  
※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。  
※ポスター発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。  
※発表者には次年度の全科協ニュースにて発表内容を報告いただく予定です。

## 2. 応募方法：

別添の用紙にて、FAXまたはEメールにてご応募下さい。

※用紙のデジタルデータは全科協ホームページからダウンロードいただけます。

<全科協ホームページ> <http://jcsn.jp/>

■応募先 全国科学博物館協議会 事務局

■締め切り 11月27日(月) ※当日必着

3. 結果の通知等： 12月8日(金)頃までに、応募結果をお知らせします。

4. 問い合わせ先： 全国科学博物館協議会 事務局 担当：南部、江森

TEL 03-5814-9863

FAX 03-5814-9898

Eメール info@jcsn.jp

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

国立科学博物館 博物館等連携推進センター  
博物館連携室内